

令和6年度 学校経営計画

練馬区立大泉第二中学校
校長 遠藤 正樹

1 本校の教育目標

練馬区教育委員会の教育目標、新学習指導要領に基づき、教職員の日々の創意と努力、保護者や地域の支えにより、長年にわたり営々として築かれてきた学校の特色や伝統を生かして、以下の教育目標の達成を目指すものである。

- 一、よく考える人になろう。
- 一、進んで行動する人になろう。
- 一、責任感の強い人になろう。
- 一、豊かな心をもった人になろう。

2 学校経営ビジョン

「文武両道 大二中だからできる、大二中しかできない魅力のある学び」

- (1) 目指す学校像「生徒一人一人が輝き、夢や希望が叶えられる学校」
- (2) 目指す生徒像「自らの進路を切り拓き、社会に役立つ人」
- (3) 目指す教師像「生徒の力を伸ばせる教師」

3 経営の基本方針

(1) よく考える人になるために

- ア タブレット端末やICT機器の正しい使い方を身に付けさせ、学校生活の中で有効な活用方法を生徒自らが考え、これからの時代を生き抜く能力を身に付けさせる。
- イ 基礎学力を向上させ、「主体的、対話を重視した深い学び」の実現を図る。
- ウ「目指す15歳の姿」を実現するために大泉南小学校、大泉第二小学校との更なる小中一貫教育の連携、充実を図る。

(2) 進んで行動する人になるために

- ア 道徳教育で身に付けた公共心を生かし、自ら進んで活動できるように奉仕的な活動の機会の充実を図る。また、認め合い活動を推進し、自己肯定感や自尊意識を高めていく。
- イ 部活動や学校行事等の活動を通して、一人一人が健康や体力に関心をもち、進んで体力の向上や健康維持に取り組む態度を育てる。

(3) 責任感の強い人になるために

- ア 本校の特色である学校行事や特別活動の意義を踏まえて、生徒の個性や能力を発揮させ、相互に支え合い、高め合う集団づくりを行い、所属感と責任感を育てる。
- イ 将来に夢、希望をもって何事にも意欲的に取り組んでいけるよう、様々な体験活動やキャリア・パスポートを活用してキャリア教育の充実、体系化を図る。

(4) 豊かな心をもった人になるために

- ア 学校の教育活動全体を通して人権尊重の精神を育成するとともに、豊かな心の育成を図る。特に、いじめに対しては、「絶対に許されないこと」として毅然とした態度で臨むとともに、定期的にアンケート、教育相談活動を実施して未然防止に努める。
- イ 校内特別支援委員会、不登校対策委員会を両輪とした組織的な運営により、「おしゃべりウィーク」や「だれでもおしゃべり相談」等すべての生徒に目を向けた取り組みを推進していく。「ほっとルーム」では校内別室指導支援員を活用して別室指導の充実を図り、不登校の生

徒に寄り添った対応をしていく。

(5) 教育目標を達成するためのその他の方針

- ア ICTを活用して、地域・保護者との信頼と協力関係を深める。また防災教育をはじめとした地域の力を教育活動全体で活用する。sigfy で様々な情報の発信を行い、開かれた学校づくりの推進を目指す。
- イ 働き方改革を推進して働きやすい環境をつくりながら、充実した教育活動が推進できるように努める。

4 経営の重点

「生徒を第一に考えた教育の実践」

- 1、落ち着いた学習環境 2、充実した学校行事 3、活発な部活動 4、教職員のチームワーク
- *大二中の強みを生かして、生徒のためになることであれば、常に学校体制で取り組む。

魅力ある学校づくりのために

1、学習面からの取り組み（学力向上のために）

- ・魅力ある分かりやすい授業の展開、自主的・自発的な学習、タブレット端末の活用推進
- ・個に応じた学習指導
- ・丁寧な進路指導（学校体制での面接指導）
- ・英語学習の充実 英検受験と放課後学習、地域未来塾の活用
- ・学びのススメとeライブラリーを活用して、家庭学習の定着と評価方法の周知

2、学校生活での魅力づくり

- ・生徒一人一人が輝く学校生活 活躍できる様々な場面を提供する。
- ・わくわくするような、やってみたいと思うような取り組みを考える。
- ・生徒が自分の得意を見つけられるような取り組み。
- ・生徒が安心して送れる学校生活 いじめ防止キャンペーンなど対応の重点化。
- ・「誰でもおしゃべりウィーク」をはじめとする相談活動の推進。
- ・ボランティア活動など家庭と協力した取り組みの促進。

3、大二中の魅力を発信と伝え方の工夫

- ・保護者会、説明会の充実と工夫。
- ・定期的なホームページの更新と sigfy の組織的活用。
- ・PTAとの連携強化。
- ・地域の小学校と連携を深め、大二中の魅力を伝える。